

7. 森林の評価額

森林の多面的機能は総合的に発揮されるものですが、定量的な評価が可能な機能について試算した評価額は全国の森林では70兆2,638億円でした。その算出方法により滋賀県の森林を評価しますと約6,716億円となり、県民一人当たり約50万円になると試算されます。

森林の有する多面的機能の評価

機能の種類	項目	全国 億円	滋賀県 億円
水源かん養機能	水資源貯留	87,407	889
	洪水緩和	64,686	405
	水質浄化	146,361	1,529
	計	29,8454	2,833
土砂防止機能	表面浸食防止	282,565	2,464
土砂崩壊防止機能	表面崩壊防止	84,421	695
保健休養機能	保健休養	22,546	558
野生鳥獣保護機能	生物多様性保全	37,792	311
大気保全機能 (地球環境保全)	二酸化炭素吸収	12,391	129
	化石燃料代替	2,261	37
	計	14,652	166
	合計	702,638	6,716

*平成13年日本学術会議の農林水産大臣への答申